

令和4年8月栄町教育委員会会議定例会議事録

期日 令和4年8月31日（水）開会：午後2時00分 閉会：午後2時37分

会場 栄町役場5階大会議室

教育長及び出席委員

教 育 長	藤 ヶ 崎 功
委 員(教育長職務代理者)	中 島 宣 行
委 員	大 久 保 雅 從
委 員	石 川 京 子
委 員	濱 田 香 奈

欠席委員 な し

説明のため出席した職員

教育総務課長	磯 岡 和 之
学校教育課長	鳥 羽 英 之
生涯学習課長	稲 葉 彰 司
学校給食センター施設長	由 井 茂

職務のため出席した職員

教育総務課長補佐（書記、議事録） 大 木 正 義

傍聴人：1人

1 教育長開会宣言

2 議事の進行 中島 宣行委員（教育長職務代理者）

3 署名委員の指名 濱田 香奈委員

4 会期 本日1日限り

令和4年 8月 「教育委員の活動報告」

月	日	曜	場所	活動名	内 容
7	27	水	成田市	御通夜	龍角寺古墳群調査整備委員会委員長のお通夜に参列し弔意を表しました。
	28	木	議場	臨時議会	令和4年臨時町議会が開催されました。
			役場	研修会	町道徳研修会の講師として、長谷川由美子校長を迎えました。
8	2	火	教育長室	面接	人事面接を行いました。
	4	木	千葉市	会議	県いじめ対策協議会に参加しました。
	5	金	教育長室	オンライン会議	千教連、都市教、町村教による教育三団体の令和5年度予算要望取りまとめ会をオンライン開催しました。
	9	火	教育長室	来客	千葉交響楽団上野氏来庁
	13	土	役場	会議	台風8号に伴う災害対策本部設置前会議に教育総務課長とともに参加しました。
	17	水	教育長室	報告	栄中学校高橋校長が卓球部の関東大会の結果報告に来てくれました。
	19	金	教育長室	報告	さかえスポーツ少年団長弘海さん(安食小教頭)が、栄中の関東大会並びに、少年団の関東大会である山梨大会の結果を報告に来てくれました。
	19	金	教育長室	ヒアリング	令和3年度「教育委員会の点検評価」にかかるヒアリングを行いました。
	24	水	役場	会議	委員会内課長会議を開催しました。
	26	金	千葉市	要望	教育三団体による県教育庁への要望を行いました。
	27	土	役場	訓練	庁内防災訓練に参加しました。
	29	月	教育長室	面談	北総教育事務所管理課長が来庁し人事関連の面談をしました。
	31	水	役場	定例会議	教育委員会会議定例会を開催します。(報告1件, 議案1件)

5 教育委員の活動報告

藤ヶ崎教育長：

お暑い中、ありがとうございます。本日は、いつもの会場から、この広い会場へと変更いたしました。理由としましては、今月上旬から中旬にかけて、栄町でも50人を超えようとする新型コロナ感染者がでておりました。昨日は7名と落ち着きを見せてきましたが、千葉県でもBA5対策期間を9月末日まで延長してきております。そのため、感染防止の観点に立って、移動教育委員会会議を実施いたしました。本来、移動教育委員会会議は、町民の多くに傍聴の機会を増やすために、固定した会場を離れ、開催曜日時間を工夫し、他の施設や学校等で開催するものですが、今回は、感染対策を主眼とした役場庁舎内の移動ということで、ご容赦ください。

それでは、先月の27日、定例会終了後に、龍角寺古墳群調査整備委員会委員長としてご貢献いただいていた大塚初重氏のお通夜に参列し弔意を表して参りました。ご冥福をお祈りいたします。

8月4日、県の「いじめ対策協議会」に参加しました。県内42団体が集まり、子供たちをいじめ被害から守るための話し合いを行いました。

5日、「千教連」、「都市教」、「町村教」、3団体から県教委への要望をとりまとめる会議にオンラインにて参加しました。

13日、台風8号の接近に伴い、災害対策本部設置前会議が招集され、教育総務課長とともに参加しました。

17日、栄中高橋校長先生が、卓球部の関東大会の結果報告に来庁しました。今年は、千葉市のポートアリーナを会場として、関係者以外は応援を制限していたということでした。その中で、栄中学校の藤江先生と御堂先生の両顧問は県内教員として大会役員とならざるを得ず、男子・女子チームは、外部指導者として登録していた男子の弘海さんと、女子は石崎さんが指導し、大助かりだったと伺いました。次年度から、中学校での休日における指導は、外部指導者にご協力をという提言が、運動部、文化部双方でなされていますが、少しでも、中学校教員が休日出勤しなくてもよいようになればと期待しています。

19日には、令和3年度の教育委員会の点検評価に関する課長ヒアリングを行いました。また、さかえスポーツ少年団長兼栄中卓球部外部指導者兼安食小教頭である弘海達也さんが、小学生の関東・山梨卓球大会の報告に来庁しました。

26日、県教育庁へ出向き、千葉県教育委員会連絡協議会という教育委員の皆様方が所属されている、いわゆる「千教連」と「都市教」、「町村教」の三団体による千葉県教育庁の次年度予算に向けての要望を行ってきました。昨年度に続き、9月県議会補正予算に向けた議案について、冨塚教育長から内々に回答がありました。なお、冨塚教育長のお父様は夷隅地方出張所長、そして、大網白里町時代の教育長だったことから、県内の義務教育発展にご尽力いただいています。

27日、町の防災訓練として、災害対策会議並びに、避難所開設訓練を行い大規模

地震に備えたところでは、教育委員会でも、課長・課長補佐等関係者が集まり、避難所運営や学校施設、児童生徒の安全対策等の訓練を行いました。また避難所の視察としては、悠遊亭、小学校体育館等を確認してきたところです。

そして、本日の定例会は、報告、議案ともに1件となります。よろしくご審議願います。以上です。

大久保委員：

8月20日、布鎌小学校の環境美化にふれあい推進委員として行ってまいりました。子供たち、それから毎年なんですけれども保護者と地域、やはり小さい学校なのでほとんどの家庭の人が出てきてくれて、草刈りを主にやりました。やはり保護者の方揃っていますので、刈払い機でかなりよくやっていただきました。運動会がよくできるのではないかなと思いました。ただ栄養が良いので草が多くて、鳥羽元校長先生も大変だったと思いますけれども、本当に子供と保護者、地域が一体となって、大変けれどもよい作業だと思いました。以上です。

石川委員：

7月28日、令和4年度市町村教育長・教育委員協議評議会に参加しました。この日は全国391名の参加予定で、それぞれ分科会ごとに5、6名の単位でグループ分けされて、Zoomアプリを使っての協議となりました。始めに文部科学省の方から開会の挨拶があり、すぐ分科会へ移動しました。分科会のテーマは4つで、私の参加した分科会は、「部活動の在り方について」です。これは、文部科学省、スポーツ庁、文化庁の推奨する「休日の部活動地域移行実施」が主な論点になりましたけれども、結局地域における受け皿の整備及び指導者の確保が課題である、というところほどの地域も共通しておりました。

次に参加した分科会B「地域と学校の連携協働について」では、地域の特色を生かしてコミュニティスクールを運営している市町の事例を学びました。グループ協議後全体のまとめとして、地域人材のバトンタッチがなかなかできない問題が大きな課題であり、持続可能なまちづくりのため次世代の人材育成発掘が急務であるが、PTA出身者など横のつながりが問題解決につながるというお話でした。この協議会に参加するにあたり、事前のレポートが必要でした。栄中学校の高橋校長先生そして生涯学習課長に話を伺いまとめ、そして学校教育課長の多大なるお力添えのお陰で提出することができました。ありがとうございました。またZoom会議に入るまでの準備では、教育総務課の皆様にご協力いただき当日を迎えられましたことを、心より感謝いたします。ありがとうございました。以上です。

濱田委員：

今月は子供たちが夏休みですので、体調や感染症に気を付けながら予定を立て過ご

していました。夏休みに入る前に、同居家族の体調不良により子供たちは学校を欠席したのですが、特に上の子は授業が遅れてしまうことを心配し、自身のタブレットで授業を受けられないかと思い Teams をひらいていました。ただ結局何もできなかったようです。終業式前で授業もほとんどなかったのかもしれないのですが、個人的にタブレットで授業を受けたいと思った時はどうすればいいのか教えていただけたらな、と思いました。

また、先日安食台児童クラブを見せていただきました。猛暑日や雨天でも室内で体を動かせるホールがありましたので、子どもたちがのびのび遊んでいる姿を見ることができました。以上です。

中島委員：

まだ夏休み明けのデータは出ていないでしょうけれども、1,000人を超えてから急激にコロナウイルス感染症の患者が2,000人に近づいています。小学生、中学生は大丈夫ですか。

鳥羽学校教育課長：

夏休み中は、児童生徒39名、教職員10名の罹患の情報がありました。全て重症ではなく軽症だということで、自宅の方で過ごしていると聞いています。

中島委員：

学校が始まる前に職員のPCR検査はやっているのですか。

鳥羽学校教育課長：

全体としてはやっていません。

報告第1号 第51回千葉県少年野球大会（千葉日報旗）の後援承認について

磯岡教育総務課長：

それでは報告第1号についてご説明いたします。

令和4年8月1日付けで特定非営利活動法人千葉県少年野球連盟理事長尾藤利昭氏から「第51回千葉県少年野球大会（千葉日報旗）」について後援承認申請がありました。

行事の趣旨は、青少年の健全育成の一環として、県内各地の少年少女を一同に集め、スポーツを愛し、スポーツを楽しみながら部員相互の調和と親睦を図り併せて軟式野

球の普及に努めることとしています。

会場及び日程は、市原市ゼットエーボールパーク及び近隣市町野球場で、8月6日、7日、11日、13日、20日に行われたものです。

参加は48チーム、参加方式は、大会基準に基づき15地域から勝ち抜いた小学生で構成されたチームによるトーナメント方式で実施されました。

行事の後援者は千葉県教育委員会、千葉県野球協会、栄町教育委員会等となっております。

以上報告第1号につきましては、共催後援規程の趣旨に沿ったものでありますことから、教育長が専決処分したものでございます。以上よろしくお願いいたします。

議案第1号 令和4年度栄町一般会計教育費補正予算第4号について

磯岡教育総務課長：

議案第1号、令和4年度栄町一般会計教育費補正予算第4号について提案理由及び内容について説明いたします。

始めに提案理由ですが、別紙の通り令和4年度栄町一般会計教育費補正予算第4号について、議会の議決を求めるべく栄町教育委員会行政組織規則第7条第3号の規定により、町長に申し入れることについて栄町教育委員会の議決を求めるものです。

それでは内容についてご説明いたします。なお、今後財政査定により補正額が変更される場合がありますがご了承下さいませよう願いたします。

教育総務課ですが、1と3につきましては、小学校費と中学校費のそれぞれ光熱水費の電気料金について、燃料高騰に伴い不足が見込まれますので増額補正するものでございます。小学校費は144万3千円。中学校費が158万2千円の増額を予定しております。

2の修繕料ですが、竜角寺台小学校の職員室のエアコンの修繕や、布鎌小学校の消防設備の消化栓基盤の修繕等が必要となったため増額補正するものです。要求額は41万5千円の増額となる予定でございます。教育総務課からは以上です。

鳥羽学校教育課長：

続いて、学校教育課より説明させていただきます。

始めに、1のスクールバス運行事業の燃料費について、4万2千円の補正です。これは、燃料費高騰による不足が見込まれるため増額するものです。

次に、2のスクールバス運行事業の自動車重量税についてですが、重量税が増額した分の8千円の補正となります。

最後に3つ目、歳出の部のその他特色ある学校づくり推進事業の栄中学校部活動補助金について、3万円の補正です。これは、栄中学校卓球部の関東大会への出場が7

月30日に確定したため、その参加費について、栄町学校教育振興事業補助金交付要綱による補助をするため、増額するものです。大会は千葉県での開催のため、保護者の方に引率していただき、また宿泊費が出ないことにより、大会参加費のみの補助となっています。学校教育課からは以上です。

稲葉生涯学習課長：

生涯学習課予算、歳出の補正となります。

ふれあいプラザさかえ施設管理・運営事業の光熱水費になります。電気、ガス料金が高騰しており、8月以降を見込むに当たり、過去3年分の平均に10%割増し、423万8千円を計上いたしました。以上となります。

由井給食センター長：

給食センターの補正予算の計上につきましては、9款5項3目の修繕費になります。

4月より施設や調理機器等の設備が老朽化等によりまして、随時修繕を行っております。今回の補正につきましては、蒸気回転窯の安全弁や調理場のスポットクーラーが故障しておりますので、これらを修繕するため118万8千円の予算を計上させていただきたいと思っております。

続きまして、9款5項4目の燃料費になります。こちらは、ボイラーの燃焼用の灯油で、昨年度より価格が上昇しておりますので今年度の不足予定額の542万2千円の予算を計上させていただきたいと思っております。4万2千リットルを消費する予定となっています。

続きまして、光熱水費の電気料金になります。こちらは、給食センター全体の電気料になります。電気料におきまして、昨年度より価格が上昇しておりますので、今年度の不足予定額の84万6千円の予算を計上させていただきたいと思っております。給食センターからは以上です。

《審議結果》

承認

6 各課等の報告について

磯岡教育総務課長：

教育総務課からですが、行事予定表を見ていただければと思います。9月7日、委員協議会ということで、教育委員会の点検評価の事業内容につきまして、お手元に配らせていただきました封筒の中の事業内容について、説明の方を行いたいと思っております。

9月28日、教育委員会会議の定例会を予定しております。10月の予定は欄外の

方に記載していますので、参考までとさせていただきます。

予定は以上ですが、別件で報告させていただきます。先月の定例会の質疑の中で竜角寺台小学校の改修工事の内容で、防火シャッターの危害防止装置の新設の説明の中で「他校は整備してありますか」という質問に対しまして、全部の学校が整備済みであるような形の説明をしてしまいました。確認したところ、布鎌小学校と栄中学校そして今回の竜角寺台小学校がこのあと整備をするということで、安食台小学校と安食小学校は整備されていませんでしたので、訂正させていただきます。申し訳ございませんでした。

鳥羽学校教育課長：

次に学校教育課からです。

始めに夏季休業中の新型コロナウイルス感染の状況についてです。

夏季休業中の罹患状況は先ほどもお伝えしましたが、児童生徒39名、教職員14名の罹患情報がありましたが、重症者等はありませんでした。

次に関連行事等についてです。教育委員会主催の教職員向け研修会は、感染症対策を適切に行い実施しましたが、さかえフューチャースクール「サマーわくドラ」については、児童生徒及びボランティアの皆様の安全面を考慮し、7月28日からの前半の部に続き、残念ながら、後半の部もすべて中止としました。また、9月3日と10日に行う予定の「サタデーわくドラ」についても中止とすることとしました。

各校の体育祭・運動会についてですが、学校行事等は、適切な感染症対策を講ずるとともに、実施方法等を工夫しながら実施することとしています。日程は、栄中学校が15日、布鎌小学校と竜角寺台小学校が17日、安食小学校が10月14日、安食台小学校が10月22日にそれぞれ午前中開催にて実施予定となっております。しかし今年度も、残念ながら来賓の参加はご遠慮いただくよう学校より連絡がまいりましたので、あわせてご案内申し上げます。

明日から2学期が始まります。まだまだ、コロナ感染症の収束が見えない中ですが、感染症対策を適切に行っていただきながら、学びを止めない学校教育活動を展開していただくよう支援していきたいと考えています。

次に、栄中学校の千葉県総合体育大会の結果です。先ほど、補正予算の議案の中でご紹介した、卓球部ですが、印旛地区大会で女子団体優勝、男子団体準優勝、個人シングルスでは、男子3位1名、5位1名、9位2名が、女子優勝、準優勝、3位、5位、9位の5名が県大会に出場しました。県大会では、男子、女子ともに3位、女子シングルス13位1名で、15名が関東大会に出場しました。関東大会は、8月7日から9日まで、千葉市のポートアリーナで開催されました。団体の男子女子とも、予選リーグは、2位で代表決定トーナメントに進出しましたが、残念ながらあと一歩というところで全国大会への進出はかないませんでした。しかし、今期も大健闘の栄中学校卓球部の活躍でした。また、女子バスケットボール部が印旛地区大会で優勝し、

県大会出場をしました。こちらは1回戦で、袖ヶ浦市の蔵波中学校と対戦し、49対50の1点差で残念ながら敗退となりました。学校教育課学務指導班からは以上です。

稲葉生涯学習課長：

それではお手元の資料をご覧ください。生涯学習課からの報告事項といたしましては、一つ目、9月の事業案内です。印旛郡市社会教育振興大会が10日に四街道市文化センターで行われます。10年間にわたり栄町社会教育委員としてご活躍いただいている築比地恭史氏と、同じく10年間にわたり栄町スポーツ推進員としてご活躍いただいた岩井孝氏の2名が印旛郡市社会教育連絡協議会から表彰されます。また、当日は元NHKアナウンサー宮田修氏の記念講演が行われ、栄町の方からは8名の社会教育委員が参加する予定となっております。

続きまして、軽スポーツ教室が10日に安食小学校体育館で行われます。ピククルボール、ボッチャなどを予定しています。

続きまして、下総龍角寺企画展が9月20日から11月15日まで、早稲田大学津八一記念博物館で行われます。10月16日のシンポジウム開催時に貸切バスを出し、ご参加いただける方がいればそういった形で参加させていただこうと思っております。9月1日号の広報でお知らせします。(参加費4千円昼食別、35名定員)

続きまして、印旛地区少年の日・地域つどい大会(ボッチャ交流会)が24日に印西市松山下公園アリーナで行われます。これは、印旛地区青少年相談員連絡協議会が主催する事業で、印旛地区内の市町から小学4～6年生による2チームずつが集まり、交流を行うものです。栄町からは、申込みのあった安食小と布鎌小の2チームが参加します。

続きまして、栄町歴史講座の第2回目の講座が25日にふれあいプラザさかえで行われます。こちらは11月まで全4回実施で、32名の申込みがありました。

続きまして、放課後ふれあい教室ですが、安食小学校と布鎌小学校で9月からの開催を予定していましたが、参加申込みを7月に行ったんですが、コロナの感染が増えているという状況があったせいか、申し込みが非常に少なくて1名、2名というところでしたので、今回9月に再度、募集を掛け直しまして10月からの開催という形で進めたいと考えております。

続きまして、8月2日から21日に開催しました町民プールの一般開放の実績ですが、合計20日間中雷雨等での中止を除き19日間開放し、延べ1,800名、1日平均94.7名が来場しました。

2番目の、図書室購入図書についてですが、一般書34冊、児童書10冊となります。

3番目の、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、8月1日から当面の間の措置として、町民体育館及び学校体育館の利用を休止しています。町内の感染者数が、昨日は7名でしたがその前までは2桁台ですので、再開の時期はまだ決定

していません。

それ以外に、生涯学習課の事業として8月19日に予定していました、「夏のおはなし会」を中止しました。

8月25日に開催予定でした、社会教育委員会議を書面での開催に変更しました。役場内事務室の密を避けるため、大会議室等を利用した分散勤務を実施しました。国や県からは行動制限は出ていませんが、今後も、コロナウィルスの感染状況により、対策を実施していきます。以上です。

由井給食センター施設長：

給食センターより報告いたします。

今学期の給食は9月2日から開始いたしまして、12月22日までの計75回提供する予定です。

調理委託により、委託業者の社員5名、パート17名の計22名で、毎日約1,200食の給食を作っておりますが、昨日、業者より次のとおり報告がありました。

『委託業者の社員がコロナに感染した場合、印西市や成田市の給食センターで働いている社員を栄町に派遣し、対応をすることとなっておりましたが、この夏社員がコロナに感染した者が多くいるため、今後場合によっては派遣するのが難しくなることが推測される』とのことでした。

給食の調理指導は社員が行っておりまして、社員5名中3名が欠勤した場合、献立にもよりますが、サラダなど1品減らすなどを行って対応しなければならない場合も考えられますので、そのようなことが起こらないようより一層感染予防の徹底を図ってまいります。なお、現在社員5名の内3名がコロナに感染し、すでに復帰しており、2名が未感染者ですので、9月の給食には影響は及ばないと考えております。

給食センターからは以上です。

濱田委員：

給食の話なんですけど、職員の方の感染が今後増えてしまい、給食が止まってしまうということが考えられますよね。増えていったら。

由井給食センター施設長：

そうですね。

濱田委員：

そういう場合は家庭としてはどう対処していこうかなと思ってしまいうんですけど。

藤ヶ崎教育長：

我々が行ってお手伝いするという訳にはいかないものですからね。衛生検査で検便

やったりして、それで大丈夫な人しかダメなもんですからね。

濱田委員：

そこまでする時間もないですよ。急に来ますもんね。例えばそういうことが起こりうるという予測も立てられると思うので、そういうことに対して家庭とかにも情報提供というのは、今後どうなっていくかなど。急に「明日から給食が中止になってしまいます。」と言われてしまうと困りますので、こちらとしても心構えというか、そういうこともありますよ、という情報が欲しいかなと思います。

由井給食センター施設長：

一応ですね、ご飯とパンについては委託業者さんから直接学校に配られます。あと牛乳とデザートが配られます。

濱田委員：

最悪そのメニューになるということですね。

由井給食センター施設長：

おかずだけが無いという形になろうかと思います。あとパートさんが17名いるんですけれども、半分クラスターで出られないという形でも対応できます。社員さんがいれば指示して作成はできると思います。ですから、感染レベルで言うと、町の全人口の半分が感染した場合には給食の供給ができなくなってしまう、というくらいのレベルの話なので、停止になるようなことはないかと考えています。

濱田委員：

わかりました。ありがとうございました。

7 その他

《特になし》

8 教育長閉会宣言

以上，会議の顛末を記載して，その相違ないことを証するため，ここに署名する。

教 育 長 藤ヶ崎 功

会議録署名委員 濱 田 香 奈